

都祁公民館だより

発行 公益財団法人
 奈良市生涯学習財団
 都祁公民館
 奈良市針町2191番地
 TEL&FAX 82-1362
 メール: tsuge@manabunara.jp
 発行責任者 田中 寿昭

ブドウづくりのチャレンジから

見えてきたこと

館長 田中 寿昭

今年の梅雨は、長い間九州・中国・東北地方などに雨を降らせ続けていました。天気予報やニュースを見るたびに、九州・中国・東北地方が赤く表示されていました。増水や浸水・土砂崩れの映像を見て、被害が少しでも少ないことを願うばかりでした。さて、昨年末ぐらいいからですが、ブドウづくりを始めることになりました。公私共にお下でブドウの木を育てておられました。そして、ブドウは屋根根っばいに枝を伸ばすくらいになっていました。しかし、昨秋その方が亡くなられ、ご家族の方から「ブドウの世話を一緒にしてくれないか」との依頼があり、数名でお受けすることになりました。

お受けしたとはいえ、メンバーは全く経験が無く、残されたブドウ作りの一年間の作業手順を書いた一冊の本だけが頼りでした。とりあえず、「秋に葉が落ちたら剪定する。」とありましたので、教本通りに剪定作業を始めました。でも、教本には無いパターンの枝がありどうすればいいか悩んだり、ゴミ袋に集めた剪定済の枝を見て、切りすぎたのではないかな不安になりました。

春が来て、房の手入れをする頃には、房は成長するもののメンバーの都合がつかず、都合のつく者だけで夕方から暗くなるまで作業をしたこともありました。教本通りにしていたつもりでも、少し、勘違いしていたようでイメージとは違う成長をした房もいくつかありました。

それでも、ブドウはそれなりに成長し、パチンコ玉くらいの実をつけた房が、車庫の天井に鈴なりにぶら下がりが、壮観な様子でした。喜んでいたのもつかの間、「実が白くなってきました。」と連絡が入りました。近くの苗屋さんで診てもらおうと「うどんこ病」ということでした。

病気がかかった実を切り落としていきましたが、房ごと切るしかないものもあり「心を鬼にして切ろう。」を合言葉に作業を続けました。大きなゴミバケツにあふれるほど切り落としたブドウの実を見て「これを踏みつぶしたら、おいしいワインができるのでは？」との冗談に、お互い小さく笑うしかありませんでした。



七月に入って袋掛けをしました。百三十枚の袋を使いました。うどんこ病の時に、かなりの量を切り落としたりもりましたが、結果的にちょうどいい具合になっていました。

ブドウ作りを始めて以来、店に並ぶブドウを見て、農家の方の日々の作業が目に浮かぶようになりました。病気や害虫から実を守り、おもしろい形に仕上げから実と努力は、さすがにプロのなせる業と思いますし、高価な値札を見ても「そりゃこれくらいかかるわ。」と思うようになりました。

今年度の講座で、羽間農園の皆さんのご協力をいただき自然栽培による「古代米づくり」を連続講座でしていますが、こちらの方は、草との闘いが続いています。月一回のペースですが、「美味しくなれ、美味しくなれ。」と心で唱えながら、収穫したお米をいただく日を楽しみに作業を続けています。次回、八月の作業後に、案山子を作って並べ、害獣からお米を守ってもらおうと準備しています。こちらも、秋の収穫と収穫祭が楽しみです。

ブドウの初収穫はこの新聞が発刊される頃になりそうです。美味しいブドウが口に入るまで、まだまだ油断はできませんが、メンバーみんなで見守り続け、初の収穫を味わい、二年目への活力につなげたいと思います。



「自習室」開設のお知らせ

昨年度の「家庭教育サポートネットワーク支援事業」のアンケートに「自習室が欲しい。」との回答がありました。そこで、土・日曜日と夏休み・冬休み・春休みの期間に「自習室」を開設することにしましたので、案内させていただきます。

- 開設日(土・日曜日と、夏休み・冬休み・春休みの開館日)(毎月曜日と祝日は休館。月曜日が祝日の時は翌火曜日も休館日)
- 利用時間 九時～一七時
- 利用内容 自学自習に限ります。
- 開設場所 二階 研修室^⑧

※事務室で受付をして利用してください。

2023年度 公民館講座(予定) 受講生の募集

①日時 ②場所 ③参加費 ④対象 ⑤定員 ⑥切 ⑦その他

キッズつけざー 講師
「絵手紙」 福谷 英司 さん

季節の野菜を題材に、
 絵手紙を描きましょう。

①8月19日(土) 13:30～15:00
 ②都祁公民館 ③無料 ④都祁地域の小学生 ⑤⑥⑦残り先着順受付中(前日まで)

おやこでチャレンジ 講師
「トコトコ人形」 塩津 武利さん

トコトコと、かわいく動く人形を作りましょう。

①9月16日(土) 13:30～15:00
 ②都祁公民館 ③無料 ④都祁地域の小学生 ⑤⑥⑦残り先着順受付中(前日まで)

●申し込み方法：財団HPから、または、公民館へ直接、電話(仮予約)・FAX・メール(上記)で申し込んでください。
 ・定員を超える場合は、締め切り後に抽選します。
 ・定員に満たない場合は、着順で受付します。(前日まで)



講座案内ページのQRコード
 (公開されていないときは、しばらくお待ちください)

プチ田舎暮らし 講師
「ブルーベリー」 なごみ会

ブルーベリーの収穫と、ジャムづくりを楽しみましょう。

①8月27日(日) 10:00～12:00
 ②上深川農園
 ③1000円
 ④奈良市在住在勤在学の成人 ⑤15人
 ⑥8/17締切



すずらん学級 講師
「健康教室」 (株) ヤクルト

楽しく健康について考え、健康寿命を延ばしましょう。

①9月7日(木) 13:30～15:00
 ②都祁福祉センター
 ③無料 ④都祁地域在住の65歳以上
 ⑤⑥⑦残り先着順受付中(前日まで)



こどもゆめ基金 つげまるごと自然体験&発見

「川探検」 講師:近畿大学 北川 忠生教授

①8月26日(土) 13:30～15:30
 ②都祁福祉センター
 ③無料 ④小学生と保護者
 ⑤10組
 ⑥8月16日



「カヌー教室」 講師 フジタカヌー

①9月3日(日) 午前:9:30～11:30 午後:13:30～15:30
 ②並松池 ③1人400円 ④小学生と保護者 ⑤各10組 ⑥8月16日

「星空探検」 講師 矢野哲司さん 吉田精一さん

①9月22日(金) 18:30～20:30
 ②都祁公民館 ③無料
 ④小学生と保護者
 ⑤10組
 ⑥8月16日



「森探検」 講師:富田 康弘さん 福嶋 一久男さん

①10月29日(日) 13:30～15:30
 ②県立野外活動センター
 ③1人300円 ④小学生と保護者
 ⑤10組 ⑥8月16日

「ネイチャークラフト」 講師:武野 正さん 中矢 好實さん

①12月9日(土) 13:30～15:30
 ②県立野外活動センター
 ③1人100円 ④小学生と保護者
 ⑤10組 ⑥8月16日

男性の料理教室 講師
「燻製づくり」 仲谷 忠雄さん

燻製づくり(チーズ・鮭)を楽しみましょう。

①9月24日(日) 13:30～16:30
 ②都祁公民館 ③1200円
 ④奈良市在住在勤在学の成人男性 ⑤15人
 ⑥9/14締切



「つげの索道と凍豆腐」 講師:大和高原文化の会

奈良安全索道の終着駅跡と、工場跡、水車跡を巡りましょう。

①10月1日(日) 10:00～15:00 ②小倉町ふれあいホール及びその周辺
 ③無料 ④奈良市在住在勤在学の成人 ⑤15人 ⑥9/21締切

こんな講座がありました

都祁散策「ナイトハイク 田の虫送り」

小倉町で続けられている「田の虫送り」に、松明作りから参加させていただきました。松明は、小倉町の皆さんが、杉葉や竹などを準備してくださり、作り方を教えていただきました。約二メートルの、立派な松明が出来上がりました。



続いて、「虫送り」のことや「観音講」についてもお話を聞きました。夕暮れが近づいてきたので、松明を持って観音寺へ移動しました。町内の方も集まって来られていました。読経が終わわり、いよいよ点火です。参加者の緊張感が高まってきました。順番に火をつけ、列に続いて行きました。夕闇の中に、たくさん松明が並んで進んでいきました。途中で火が消えたもありましたが、近くの人に火をもらって、川尻地藏さんの所まで着きました。帰り道の山際に、ホタルが飛ぶのを見えました。小倉町の皆さんありがとうございました。

You Tubeでも見られます



キッズつけざー「防災士体験」

県防災士会の会長もされている末田さんと防災士の北村さんご夫妻に防災に関していろいろ教えていただきました。

末田さんからは、オリジナルの歌や映像で、防災士の役割と、すぐに役立つロープワーク、そして、新聞紙を使つてのスリッパづくりを教えてくださいました。

スリッパづくりは、二年前にも教えていただきましたが、「覚えてるよ。」と、すぐにできる子もいました。

防災紙芝居では、アラートの音が鳴ると机の下への非難も練習しました。講座の様子について、テレビ放送局の取材があり、やや緊張気味でしたが、夕方のニュースで、早速放送されていました。未来の防災士さんに期待です。



すずらん学級「陶芸教室」

今回も大内窓の皆さん(親子)に指導いただき、陶芸教室を開催しました。花器・湯呑など、それぞれの皆さんの完成イメージを聞きながら丁寧に教えていただきました。メインの指導は息子さんですが、ご両親のサポートや連携も、いつものことながらの様子。マジックシヨを見ていたようでした。

ソフトボールくらいの大きさの粘土の玉から底の部分を作り、ひも状にした粘土を積み重ね、ろくろを回しながら指先を入れるとシヨと形が整い、濡れた布を当てると、口触りが良さそうな形になっていきました。写真のように、思わずその様子を見入ってしまった、息を止めてしまつていて、出来上がったら、同じようにフーツと息を吐いていました。

この後の乾燥から色付け・本焼きはお任せします。完成が楽しみです。完成が楽しみです。



おやこでチャレンジ「陶芸教室」

都祁在任の陶芸家、稗田真理子さんに講師をお願いして「おやこでチャレンジ陶芸教室」を開催しました。

描いてきたイメージ図を横に置いて、一心に作品作りを進める人、ハンバーグを作る要領で粘土の空気を抜きながら考える人など、親子でいろいろ話しながら作品ができていきました。

途中、作品の形を整えていただきつつ皆さん、最初の作品には時間をかけていました。後半残り時間を気にしつつ、二作目は、作業に慣れてきたのか、早く仕上がっていったように思います。残った粘土でもいろいろな作品ができていっていました。今回来れなかったお父さんの分も作っている親子もありました。

安心してくださいお父さん。八月には届きますから。



フチ田舎暮らし「ゆったり古代米②

田植えに続いて、二回目の今回は田の草とり作業をしました。

六月に田植えをして以来、羽間さんの方で何度か草とり作業をしてくださっていましたが、それでも、苗回りなど除草しきれなかった草が大きくなってきていました。

チェーンを引いたり、手動やエンジン付きの草とり機を使う方法もありますが、ここでは腰をかかめての地道な作業です。準備体操をした後作業開始です。丁寧に引き抜いた草をネットに入れて、まとめて畔に捨てました。作業後、羽間さん家で炊き込みご飯とお味噌汁をいただきました。材料は全て羽間農園で採れたもので、かまどで炊いたものです。お味噌も、自家製で、塩も海水を汲んできて煮詰めて作られています。参加者も羽間さんの話に興味津々な様子でした。



自主グループの紹介「都祁菜園プロジェクト2023」

都祁公民館企画の「フチ田舎暮らし」都祁 野菜作りと収穫祭に参加メンバーを中心に「楽しんで美味しい野菜を育てる」を目的に活動しています。新メンバー募集は、二〇二四年度からの予定です。興味がある方は、都祁公民館に確認してください。



駐車場入り口に看板を設置しました



初めて来館される方から「カーナビで近くまで来たけど間違つて横の道を入ってしまった。道路側に看板があればいいですね。」の声をいただいていた。二階の窓にも表示していましたが、外看板のイメージを持ちつつもなかなか実行できず、文字原稿や材料の調達など、たくさんの方々の協力をいただいたりやと完成しました。駐車場の表示も劣化して見にくくなつていたので、この機会に補修しました。作成にご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。



◆ 編集後記 ◆

夏が暑い年は一層秋が待ち遠しく感じられます。先月7月から全国各地で非常に気温の高い日が続いて、今後も熱中症に警戒する必要があります。

暦の上では8月8日から立秋となりますが、実際には暑さの厳しい日が続く冷たい飲み物が手放せません。しかし、お盆が過ぎ8月下旬にもなると少しずつ秋の気配がしてきます。空を見上げると入道雲からすじ状の雲やうろこ雲に、日差しは強いですが朝晩の涼しさを秋を感じることも徐々に多くなってきます。虫の鳴き声も変わってきます。

暑い毎日の中に感じるちょっとした秋の気配は一服の清涼剤になるはずですよ。